

## 改善箇所説明図



注：  は、取り付ける部品を示す。

### 基準不適合発生箇所

燃料タンクにおいて、製造公差の設定が不適切なため、燃料タンクと車体に取り付けられているブラケットとの隙間が狭いものがある。そのため、前方への衝突時に燃料タンクが当該ブラケットと接触し、燃料タンクが破損して、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。

### 改善の内容

全車両、車体のブラケットに保護部品を取り付ける。

識別：車両識別プレートの下側に、ピンク色で直径5mm程度のマークを塗布する。

また、点検整備記録簿の該当欄に「日付、走行距離、ワークショップスタンプと担当者名、リコール：外-3051 エッジプロテクションの取り付け改修」と記入する。